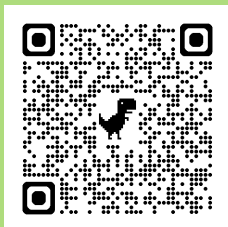


日本方言研究会

第122回研究発表会



【事前申込フォーム】

日時: 2026年5月22日(金)
場所: 立命館大学
朱雀キャンパス4階・5階
大講義室

〒4604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1
<https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/suzaku/>
交通: JR嵯峨野線二条駅下車すぐ

午前の部 9:20~13:00

- 09:20-09:30 開会の辞
- 09:30-10:20 北琉球諸語における撥音化条件
—沖縄語首里方言と奄美語大和浜方言の比較から— 加藤秋伊
- 10:20-11:10 肥筑耆岐語における松本的相補分布と日琉祖語の欠如動詞 白鳥詩織
- 11:10-11:20 休憩
- 11:20-12:10 日琉諸語アクセント祖体系の外輪様仮説 中村明裕
- 12:10-13:00 『物類称呼』データベースについて 大西拓一郎
- 13:00-14:00 昼休み(初参加者の交流会)

午後の部 14:00~17:50

- 14:00-14:10 会場校ご挨拶
- 14:10-15:00 カス型動詞派生の地域差と用法の多様性
—井川・女川における臨地調査を中心に— 田形周造
- 15:00-15:50 上方古典落語に使用されている打消しの助動詞の特徴
—マクラ部と本題部を比較する— 安井寿枝
- 15:50-16:00 休憩
- 16:00-16:50 静岡方言の過去表現「ケ」の使用・理解—性差・年代差・地域差から
谷ロジョイ・柴田希隆・山岸祐己
- 16:50-17:40 意味拡張と言語接触から見る「トル」 鴨井修平
- 17:40-17:50 閉会の辞

18:10-20:00 懇親会: 朱雀キャンパス1Fカフェテリア(会費: 一般5,000円, 学生3,000円)

* 懇親会への参加には事前の申し込みが別途必要です。当会のホームページをご覧ください

[共催] 日本語学会、日本近代語研究会、立命館大学大学院言語教育情報研究科

[お問い合わせ先] 日本方言研究会事務局 E-mail: hougen-jim@e-mail.jp <http://dialectology-jp.org>